

せいかつしえんぎじゅつ
生活支援技術

問題 80 高齢者に配慮した居室環境に関する次の記述のうち、最も適切なものを

えら
1つ選びなさい。

- 1 夏は高齢者が発汗してから冷房を使用する。
なつ こうれいしゃ はっかん れいぼう しょう
- 2 暖房を使用するときは除湿機を併用する。
だんぼう しょう じょしつき へいよう
- 3 冷房を使用するときは換気を控える。
れいぼう しょう かんき ひか
- 4 温度は介護福祉職の感覚で調整する。
おんど かいごふくしよく かんかく ちょうせい
- 5 冬はトイレの温度を居室の温度に近づける。
ふゆ おんど きょしつ おんど ちか

問題 81 次の記述のうち、介護の現場において、レクリエーション活動で実施する

こうか もっと てきせつ えら
アイスブレーキングの効果として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 参加者の緊張感を軽減することができる。
さんかしゃ きんちょうかん けいげん
- 2 活動内容を毎回固定して実施することができる。
かつどうないよう まいかいこてい じっし
- 3 介護福祉職の負担を軽減することができる。
かいごふくしよく ふたん けいげん
- 4 利用者の参加を義務づけることができる。
りようしゃ さんか ぎむ
- 5 勝敗を楽しむことができる。
しょうはい たの

問題 82 次の記述のうち、介護福祉職が行う身じたく・整容の介護として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ベッド上で行う口腔ケアは、ガーグルベースンを用いる。
- 2 総義歯の洗浄は、歯みがき剤を用いる。
- 3 耳垢の除去は、ピンセットを用いる。
- 4 ベッド上で行う洗顔は、冷水に浸して絞ったタオルを用いる。
- 5 浴室で行う洗髪は、ドライシャンプーを用いる。

問題 83 次の記述のうち、障害のある人への事故防止の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 パーキンソン病(Parkinson disease)の人には、低めのベッドを用意する。
- 2 認知症(dementia)の人には、ガスコンロを用意する。
- 3 在宅酸素療法中の人のそばでは、喫煙しない。
- 4 視覚障害のある人には、洗体用に頭受け台を用意する。
- 5 聴覚障害のある人には、補高便座を用意する。

問題 84 次のうち、右片麻痺の利用者が多点杖を使用して3動作歩行を開始するときに、介護福祉職が行う説明として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「杖、右足、左足の順で歩きましょう」
- 2 「杖、左足、右足の順で歩きましょう」
- 3 「右足、左足、杖の順で歩きましょう」
- 4 「左足、杖、右足の順で歩きましょう」
- 5 「左足、右足、杖の順で歩きましょう」

もんだい かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ
問題 85 ノーリフティングケアに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ
えら
選びなさい。

- 1 仰臥位(背臥位)の利用者を抱え上げて、端座位にする。
ぎようがい はいがい りようしゃ かか あ たんざい
- 2 仰臥位(背臥位)の利用者を手前に引きよせて、ストレッチャーに移乗する。
ぎようがい はいがい りようしゃ てまえ ひ いじよう
- 3 端座位の利用者の体幹を抱きかかえて、車いすに移乗する。
たんざい りようしゃ たいかん だ くるま いじよう
- 4 端座位の利用者にスライディングボードを使用して、車いすに移乗する。
たんざい りようしゃ しよう くるま いじよう
- 5 立位が困難な端座位の利用者に回転移動盤を使用して、車いすに移乗する。
りつい こんなん たんざい りようしゃ かいてんいどうばん しよう くるま いじよう

もんだい つぎ きじゆつ ひだりかたまひ りようしゃ みぎそくがい たんざい かい
問題 86 次の記述のうち、左片麻痺の利用者を右側臥位から端座位にするときの介
ご もっと てきせつ えら
護として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者に左手でベッド柵をつかむように伝える。
りようしゃ ひだりて さく つた
- 2 利用者に右肘を支点にして上体を起こしてもらう。
りようしゃ みぎひじ してん じようたい お
- 3 利用者の右脚をベッドから下ろす。
りようしゃ みぎあし お
- 4 利用者の頸部を支えて上体を起こす。
りようしゃ けいぶ ささ じようたい お
- 5 端座位の利用者の右側に立って上体を支える。
たんざい りようしゃ みぎがわ た じようたい ささ

もんだい こうくう かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ えら
問題 87 口腔ケアに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 うがいは、顔貌を整える。
がんぼう ととの
- 2 歯みがきは、感染予防になる。
は かんせんよぼう
- 3 口腔内の乾燥は、口臭を予防する。
こうくうない かんそう こうしゅう よぼう
- 4 唾液腺マッサージは、唾液の分泌を抑える。
だえきせん だえき ぶんびつ おさ
- 5 咀嚼機能の向上のために、タッピングを行う。
そしゃくきのう こうじょう おこな

もんだい つぎ きじゆつ こうくう じっし りゆういてん もっと てきせつ
問題 88 次の記述のうち、口腔ケアを実施するときの留意点として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 実施中は、利用者に顎を上げた姿勢をとってもらう。
じっしちゆう りようしゃ あご あ しせい
- 2 総義歯は、上顎から下顎の順に外してもらう。
そう ぎし じょうがく かがく じゆん はず
- 3 歯みがきの前に、うがいを 行 ってもらう。
は まえ おこな
- 4 歯ブラシは、大きく動かして磨いてもらう。
は おお うご みが
- 5 舌ブラシは、舌尖から咽頭に向かって動かしてもらう。
した したさき いんとう む うご

もんだい つぎ きじゆつ かいご ひつよう ひと ねっちゅうしょうたいさく かいごふくしよく
問題 89 次の記述のうち、介護が必要な人への熱中症対策のために、介護福祉職が行う水分補給の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 のどが渴いてから、水分を取るように伝える。
かわ すいぶん と つた
- 2 水でむせるときは、ゼリーの提供を控える。
みず ていきよう ひか
- 3 起床時は、水分摂取を控えるように伝える。
きしょうじ すいぶんせつしゆ ひか つた
- 4 食事のときの水分は、一日の水分摂取量から除く。
しょくじ すいぶん いちにち すいぶんせつしゆりよう のぞ
- 5 汗の量が多いときは、塩分を含んだ飲み物を勧める。
あせ りょう おお えんぶん ふく の もの すす

問題 90 A さん(75 歳, 男性)は, 1 年前に前頭側頭型認知症(frontotemporal dementia)と診断され, 現在は, 認知症対応型共同生活介護(認知症高齢者グループホーム)に入居している。若い頃から食えることが好きである。現在, 咀嚼や嚥下機能の低下はなく, スプーンを使い, 自分で食べている。最近, 飲み込む前に次々と食べ物をお口にふ入れることが増えた。

次の記述のうち, A さんの現在の状態に合わせた食事の介護として, 最も適切なものを1つ選りなさい。

- 1 取っ手つきのコップを準備する。
- 2 食器に少量ずつ盛りつけて提供する。
- 3 すべての料理をテーブルの上に並べる。
- 4 大きなスプーンに変更する。
- 5 手で持って食べられる物を準備する。

問題 91 次の記述のうち, パーキンソン病(Parkinson disease)で上肢の震えはあるが, 自力摂取が可能な利用者の食事の介護として, 最も適切なものを1つ選りなさい。

- 1 食事後に口腔内のアイスマッサージを行う。
- 2 片側の縁が高くなっている皿を準備する。
- 3 上半身を後ろに20度程度倒すように伝える。
- 4 食器の置いてある位置を説明する。
- 5 踵を床から浮かすように伝える。

もんたい つぎ きじゆつ にゆうよく さよう い こうれいしゃ にゆうよく かいご
問題 92 次の記述のうち、入浴の作用を生かした、高齢者への入浴の介護として、
もっと てきせつ えら
最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 食事は、入浴直前に摂取する。
しょくじ にゆうよくちよくぜん せつしゆ
- 2 高血圧の人には、42℃以上の湯につかってもらう。
こうけつあつ ひと いじょう ゆ
- 3 浴槽の中では、関節運動を促す。
よくそう なか かんせつうんどう うなが
- 4 心疾患(heart disease)のある人には、肩まで湯につかってもらう。
しんしつかん ひと かた ゆ
- 5 個浴の浴槽内では、足を浮かせてもらう。
こよく よくそうない あし う

もんたい つぎ きじゆつ かしきんりよく ていか かいご ひつよう ひと にゆうよく てき
問題 93 次の記述のうち、下肢筋力が低下して介護を必要とする人の入浴に適し
かんきよう もっと てきせつ えら
た環境として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 浴室の入口は開き戸にする。
よくしつ いりぐち ひら ど
- 2 床から浴槽の縁までの高さは20 cmにする。
ゆか よくそう ふち たか
- 3 縦に長く、浅めの洋式の浴槽にする。
たて なが あさ ようしき よくそう
- 4 浴槽の縁の幅は20 cmにする。
よくそう ふち はば
- 5 浴槽への出入りのために、水平および垂直の手すりを設置する。
よくそう でい すいへい すいちよく て せっち

もんたい つぎ きじゆつ たいちょうふりよう にゆうよく かたまひ りようしゃ たい
問題 94 次の記述のうち、体調不良で入浴できない片麻痺の利用者に対して、
じょう おこな ぜんしんせいしき ほうほう もっと てきせつ えら
ベッド上で行う全身清拭の方法として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 清拭時は、窓を開けて行う。
せいしきじ まど あ おこな
- 2 洗面器には、40℃程度のお湯を準備する。
せんめんき ていど ゆ じゅんび
- 3 最初に、腹部から清拭する。
さいしょ ふくぶ せいしき
- 4 背部は、患側を下にした側臥位にして拭く。
はいふ かんそく した そくがい ふ
- 5 蒸しタオルで拭いた後は、乾いたタオルで水分を拭き取る。
む ふ あと かわ すいぶん ふ と

もんだい つぎ どうきょ こうれいしゃ しょう かぞくかいごしゃ たい かいごふく
問題 95 次のうち、同居の高齢者におむつを使用する家族介護者に対する、介護福祉職の説明として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「使用する本人の羞恥心に気を配りましょう」
- 2 「尿失禁を防ぐことができます」
- 3 「尿量を気にせずに、1日中同じおむつを使うことができます」
- 4 「おむつを着けると、安心して排泄ができます」
- 5 「家族の都合に合わせて、おむつを使いましょう」

もんだい つぎ きじゆつ しょう はいせつ かいご
問題 96 次の記述のうち、ポータブルトイレを使用するときの排泄の介護として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ポータブルトイレの下に新聞紙を敷く。
- 2 ベッドで臥床している状態で、ズボンや下着をおろす。
- 3 ポータブルトイレには、前かがみになって座ってもらう。
- 4 排泄が終わるまで、ポータブルトイレの後ろに立って待つ。
- 5 排泄後の陰部の清拭は、ベッドの上で行う。

もんだい つぎ きじゆつ かいごふくししよく おこな ざやく ざやく もち
問題 97 次の記述のうち、介護福祉職が行うことのできる、坐薬(座薬)を用いた介護として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 膣から挿入する坐薬(座薬)が扱える。
- 2 坐薬(座薬)は、あたかな場所で保管する。
- 3 坐薬(座薬)は、とがっていない方から挿入する。
- 4 腹部に力を入れるよう促しながら、坐薬(座薬)を挿入する。
- 5 下剤以外の坐薬(座薬)挿入は、先に排泄を済ませてから行う。

もんだい つぎ きじゅつ ちょうり きほんちようみりよう こうか つか かた てきせつ
問題 98 次の記述のうち、調理における基本調味料の効果や使い方として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 砂糖は、塩より先に入れると、食物に甘みが浸透しやすくなる。
- 2 塩は、食物のうま味を増し、照りを出す。
- 3 酢は、食物の水分を引き出し、保存性を高める。
- 4 しょうゆは、食物のくさみを抜き、肉を柔らかくする。
- 5 みそは、味付けの最初に入れると、特有の香りが逃げない。

もんだい しょうひん ほぞん かん つぎ きじゅつ もっと てきせつ えら
問題 99 食品の保存に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 賞味期限の切れた未開封の缶詰は、すぐに廃棄する。
- 2 ウインナーには、消費期限が記載されている。
- 3 前日調理して常温保存した肉入りカレーは、再加熱する。
- 4 りんごを冷蔵庫で保存するときは、ビニール袋に入れて密封する。
- 5 冷凍食品は、一度解凍しても再冷凍すれば長期間の保存が可能である。

もんだい つぎ きじゅつ いるい ほかんほうほう てきせつ えら
問題 100 次の記述のうち、衣類の保管方法として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 衣装ケースで保管するときは、たたんだ衣類の下に防虫剤を入れる。
- 2 ドライクリーニング後の衣類は、ビニールを外さずに保管する。
- 3 汚れのひどい衣類は、介護福祉職の判断で廃棄する。
- 4 湿気を含んだ衣類は、たたんで引き出しに保管する。
- 5 絹製品は、タンスの上部に保管する。

もんだい つぎ きじゆつ かいご げんぱ おこな もっと てきせつ
問題 101 次の記述のうち、介護の現場で行うベッドメイキングとして、最も適切

えら
なものを1つ選びなさい。

- 1 居室の窓は、閉めて行う。
きよしつ まど し おこな
- 2 キャスターのあるベッドは、ストッパーを外す。
はず
- 3 シーツの中心線を、マットレスの端に合わせる。
ちゅうしんせん はし あ
- 4 シーツをマットレスの下に入れるときは、手掌を下にする。
した い しゅしょう した
- 5 シーツ交換は、両膝を伸ばしたままで行う。
こうかん りょうひざ の おこな

もんだい さい じよせい ようかいご がたにんちしょう
問題 102 Bさん(90歳、女性、要介護3)は、アルツハイマー型認知症(dementia

かいごろうじんふくししせつ にゅうしょ
of the Alzheimer's type)があり、介護老人福祉施設に入所している。テレビを見
す にっちゅう ちゃ の み す にっか
ることが好きで、日中はお茶を飲みながら、テレビを見て過ごすことが日課であ
しゅうかんまえ よなか め さ じ お ふみん
る。1週間前からBさんは、夜中に目が覚めたり、3時ごろに起きたりと、不眠
つづ じかん ね ひ ひ ひるま
が続いている。2時間ほどしか寝ていない日もある。ある日、Bさんは、「昼間、
ねむ
眠くてしかたがない。からだがだるい」と介護福祉職に話した。

つぎ きじゆつ あんみん うなが かいごふくししよく たいおう もっと てき
次の記述のうち、Bさんに安眠を促すための介護福祉職の対応として、最も適

せつ えら
切なものを1つ選びなさい。

- 1 午前中、太陽の光を浴びることを勧める。
ごぜんちゅう たいよう ひかり あ すす
- 2 昼間眠いときは、1時間以上の昼寝を勧める。
ひるまねむ じかんいじょう ひるね すす
- 3 夕食後、すぐに寝ることを勧める。
ゆうしょくご ね すす
- 4 寝る前に、介護福祉職の判断で睡眠薬を勧める。
ね まえ かいごふくししよく はんだん すいみんやく すす
- 5 夜眠れないときは、居室でテレビを見ることを勧める。
よるねむ きよしつ み すす

もんだい しゅうまつき かいご かん つぎ きじゅつ もっと てきせつ えら
問題 103 終末期の介護に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 き じかん しょくじ ていきょう
決まった時間に食事を提供する。
- 2 へ や かんき ひか
部屋の換気は控えるようにする。
- 3 むはんのう むごん しず かいご おこな
無反応のときは無言で静かに介護を行う。
- 4 こきゅうこんなんじ あご さ とうぶ ぜんくつ ぎょうがい はいがい
呼吸困難時は、顎を下げ、頭部を前屈させた仰臥位(背臥位)にする。
- 5 もう はなし あ ひてい う と
せん妄によって話のつじつまが合わないときは、否定せずに受け止める。

もんだい つぎ ていしょう しゅうまつき
問題 104 次のうち、キューブラー・ロス(Kubler-Ross, E.)が提唱した終末期にある人の死の受容過程のうち、「死は避けられないと知り、さまざまな喪失感を抱く段階」に該当するものとして、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ひにん
否認
- 2 いか
怒り
- 3 と ひ
取り引き
- 4 よく
抑うつ
- 5 じゅうよう
受容

問題 105 ^{もんだい} Cさん(58歳, ^{さい} 男性)は, ^{だんせい} アテトーゼ型(athetosis)の^{がた} 脳性麻痺(cerebral ^{のうせいまひ} palsy)がある。^{うで} 腕, ^{あし} 脚, ^{たいかん} 体幹の^{きんにく} 筋肉は^{ふずいいてき} 不随意的に^{うご} ゆっくりと^{おお} 動くことが多く, ^{しゅし} 手指を^{こま} 細かく^{うご} 動かすことは^{むづか} 難しい。^{ことば} 言葉をはっきり^{はつおん} 発音することが^{こんなん} 困難であるが, ^{おと} 音の^き 聞き取りはできる。

^{つぎ} 次のうち, Cさんが^{しょう} 使用している^{じょうほう} 情報・^{いしそつうしえんようぐ} 意思疎通支援用具として, ^{もっと} 最も^{てきせつ} 適切な^{えら} ものを1つ選^{えら} びなさい。

- 1 ^{ふくしでんわ} 福祉電話
- 2 ^{けいたいようかいわほじょそうち} 携帯用会話補助装置
- 3 ^{じんこうこうとう} 人工喉頭
- 4 ^{じょちょうき} 助聴器
- 5 ^{てんじき} 点字器